

本大会に参加される皆様へ

不要になった水着やチームウェア等がありましたら、回収にご協力ください。

## ～ 未来へつなぐ、水着を泳縁（えいえん）に ～

日本水泳連盟では 2023 年 4 月から、衣類の循環で、「捨てない選択肢」を提供し、未来へつなげるプロジェクト『WEAR to FASHION』に賛同し、不要となった水着やチームウェア等を回収して、リサイクル、資源化に繋げる取り組みを行っております。

昨年 2025 年度は水着 1230 点、衣類等を合わせて 3663 点、回収を始めてからは水着 3262 点、衣類等を合わせて 7539 点を回収させていただきました。資源を無駄にせず、ゴミを出さない、限りある資源を守る活動を水泳ファミリーから積極的に発信していきます。本大会でも会場内に回収ボックスを設置しております。皆様のご協力をお願いいたします。



公益財団法人日本水泳連盟

生涯スポーツ・環境委員会



# 水着やチームウェア等の 回収活動を行っています！



今まで廃棄するしかなかった 水着 を中心に衣類の再資源化に取り組んでいます。  
不要なものがありましたら、ぜひ大会会場までお持ちください。  
一人一人の心がけが未来をつくります！ みんなの力で未来を変えていきましょう！

## WEAR FASHION

服の循環で、ファッションと地球の未来を作るプロジェクト



公益財団法人 **日本水泳連盟**  
Japan Aquatics



**ECOMMIT**

### 着なくなった水着の、新しい未来。

#### 未来へつなぐ 水着を泳縁に

不要な衣類を回収する『Wear to Fashion』への参画について

公益財団法人日本水泳連盟は、「スポーツによる社会貢献」を掲げ、  
水泳を通じた教育や環境問題等、社会に貢献する幅広い活動を推進しています。  
活動の一環として、衣類の循環で「捨てない」選択肢を提供し、未来へつなげるプロジェクト  
“Wear to Fashion”に賛同し、水着やチームウェア等を回収して  
リユース・リサイクルに繋げる取り組みを行っております。

RECYCLE

REUSE

#### 回収対象

SWIMWEAR



水着  
競泳用水着

CAP



キャップ  
シリコンキャップ、  
メッシュキャップ

CLOTHES



衣類  
Tシャツ、ポロシャツ、  
ジャージ、ハーフパンツ、  
トレーニングウェア、パーカーなど

BAG



服飾雑貨  
バック(エナメル含む)、  
タオル、靴下など

- チーム名、学校名、個人名が入ったものはリユースされず、リサイクルされます。
- 洗濯して乾かしたものをお持ちください。
- ポケットの中などに貴重品がないかなどをご確認の上、お持ちください。
- 回収された商品の返却はいたしかねます。ご了承ください。
- 一部回収できないものもあります。ご了承ください。